

令和3年度春期企画展

珪藻

けい い そ う

水の中の小さな住人

2022年 3月19日(土)~6月19日(日)

開館時間：9:00 ~ 17:00 休館日：月曜日（3月21日と5月2日は開館）

珪藻

水の中の小さな住人

川や池などの水中には、肉眼では見えない小さな生き物がたくさんいます。その1つが珪藻です。珪藻は、微細な構造のガラス質(ケイ酸)の殻をもつ藻類の仲間です。肉眼では見えないけれど、実はとても身近な珪藻について紹介します。

珪藻ってこんな生き物

大きさは、その多くが0.1mm以下。
どんなところで、どうやって生きているの？

珪藻の形

ガラスの殻の不思議な形を見てみよう。
珪藻をモチーフにした金属工芸作品も
展示します。

珪藻を調べる

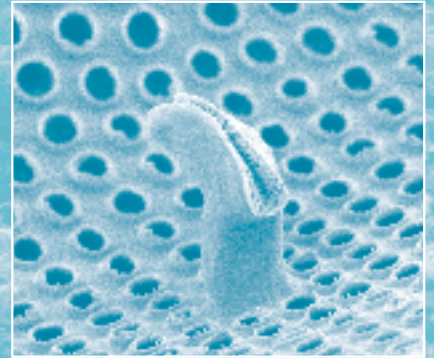
珪藻を調べるとどんなことがわかるの？
埼玉県は珪藻研究が盛んな場所です。

珪藻を利用する

様々なものに利用されている珪藻。
実は、身近なあんな物にも…!



タイコトゲカサケイソウの殻 (南雲保氏撮影)



ヒトツメケイソウの殻上の突起 (鈴木秀和氏撮影)



珪藻のプレパレート標本 (埼玉県立自然の博物館所蔵)



珪藻土製の七輪

関連イベント (詳細はホームページを参照、またはお問い合わせください。)

水の中の『も』ってなんだ？

3月20日(日) 水の中の「も」や「けい」とも呼ばれる
13:30~15:30 藻類(珪藻など)を顕微鏡で観察します。

要事前申込み

珪藻のペーパークラフトづくり

3月26日(土) 珪藻を採集して顕微鏡で観察し、ペーパー
13:30~15:30 クラフトで珪藻の模型を作ります。

顕微鏡で珪藻を見てみよう!

4月10日(日)

① 10:00~12:00

② 14:00~16:00

顕微鏡で珪藻を観察でき
るブースを設けます。



要事前申込み

掘って、磨いて、ゲットしよう! 私だけのケイソウキーホルダー!

4月24日(日) 珪藻ってどんなところにいるの?

① 11:00~12:00 金属キーホルダーを作りながら、

② 13:00~14:00 珪藻について学びます。

③ 15:00~16:00 (東京学芸大学金属工芸研究室協力)

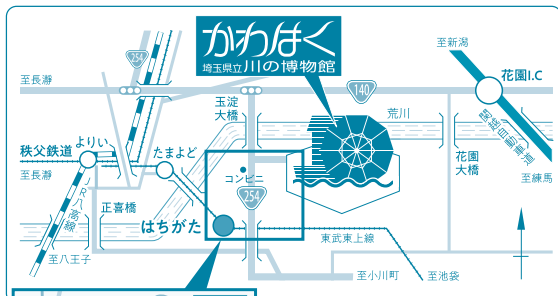
要事前申込み

染まろう藍色に。ケイソウに。 ~藍染めでケイソウハンカチづくり~

6月5日(日) 珪藻の形を模した型と折り紙紙り

① 10:30~12:00 で、藍染めハンカチを作ります。

② 14:00~15:30 (東京学芸大学金属工芸研究室協力)



サテライト 展示

こんなところに、 珪藻!

2月8日(火)~6月19日(日)

入館料 一般/410円(240円) 学生・高校生/200円(120円)

※()内は20名以上の団体料金

※中学生以下、障害者手帳等をお持ちの方は無料

※開館日・開館時間・イベント等については、今後の諸事情により変更する場合があります。

埼玉県立の博物館



最新の情報、詳細はホームページで

かわはく

検索